令和４年９月吉日

３年保護者様

南知多町立篠島中学校長
山中　陽一

「全国学力・学習状況調査」の結果の概要と今後の方策

本年度、中学校３年生を対象に実施した「全国学力・学習状況調査」について、本校の結果の概要と指導改善のポイントをまとめましたので、ご報告いたします。

今後も引き続き、お子様の学習習慣や学力の定着に向けて取り組んでいきます。また、ご家庭でもお子様の学習習慣や生活習慣の確立に、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

☆学力調査の結果の概要と指導改善のポイント☆

○‥よくできている点　●‥課題がみられる点　→‥指導改善のポイント

国語科

○聞き手の興味・関心などを考慮して、表現を工夫することができる。
○文脈に即して、漢字を正しく書くことができる〈語句：除く〉。
●論理の展開などに注意して聞くことができる。
→授業では、自分の考えをもって話し合えるよう対話的な活動を取り入れた指導をしていきます。その中でも、相手の思いや考えを正しく聞き取ることができるよう指導をしていきます。

数学科

○自然数を素数の積で表すことができる。
○連立二元一次方程式を解くことができる。
●反例の意味を理解している。
●事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる。
→基礎・基本的な問題から発展問題に移る際の手立てを工夫します。文章問題については、話し合いやスモールステップを取り入れながら、個々に合った指導を進めていきます。

理科

○水素の燃焼を分子のモデルで表した図を基に化学反応式で表すことができる。
○玄武岩の露頭で化石が観察できるかを問うことで、岩石に関する知識及び技能を活用できる。
●地層の広がり方について、ルートマップと露頭のスケッチを関連付け、地層の傾きを分析して解釈できる。
→授業では、めあてに対して観察や実験の結果を振り返って考えることができるような「まとめの時間」を大切にした指導を行っていきます。

生活習慣や学習環境について

○毎日同じくらいの時刻に寝ている。
○いじめは、どんな理由であってもいけないことだと思う。
○今、住んでいる地域の行事に参加している。
○地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある。
→地域全体で生徒と関わっていただけているため、生徒は地域の一員としての自覚をもって成長することができています。
●携帯電話やスマートフォン、テレビゲームをする時間が長い。
→携帯電話やスマートフォンの使い方の指導は、学校でも継続して行います。タブレット端末の使い方も含め、ご家庭と連携しながら、より一層指導を進めていきます。